機開銃で支那人巡查を掃射

死傷十數名を出す

巡査叉も暴行

英側の謬見反駁せ

津租界も

水責め

二米の勢をもつて午後五時半 海、芙蓉街より置々と佛租界 に浸水するに至つた、この事 に浸水するに至つた、この事

側も水魔の前には全く賃す術いて防水堤を造つてゐた佛願

日本祖界との境界に土壌を築

折柄の東南風に煽ら

の海人化し

第その極に達し日

日河の濁水流れ込む

か方の見解を隙明す

從つて英國側に たち至つ

飽くまで自己の見解に膠朝外務省情報部より離明

十九日の加藤、





南地區敵遊撃隊本據衝く南昌東敵遊撃隊本據衝く

| 四山の敵を強が、年前七時に | 四山の敵を強減更に残戦を | 八中国・10元の前務を額が、下前七時に | 大島、石田、南海川各部絵は | 大島、石田、南海川各部絵は | 一中四十二分斎らじあい。 | 一の前務を額が、中前七時に | 大島、石田、南海川各部絵は | 一次連絡部との打合せのため | 一の前務を額が、午前七時に | 大島、石田、南海川各部絵は | 一次連絡部との打合せのため | 一の前の敵を衝が、午前七時に | 大島、石田、南海川各部絵は | 一次連絡部との打合せのため | 中連絡部との打合せのため | 中連絡部との打合せのため | 中連絡部との打合せのため | 中連絡部との打合せのため | 中の前川長官過率北京へ | 奥恵 | 一の敵を衝が、中の一十五分漫 | 一下の下で、「中の下で、「中で、「中の下で

五時半現在四十

中學、商業、第一、中學、商業、第一、

和水人 ため大津市内日本人各中小學 を設度 に無難延期のやむなぎに至っ た、午後五時半現在の浸水状 カン た、午後五時半現在の浸水状

製剤履行方 東郷駐ソ大使

獨逸人退去命令

帯のドイッ少

ニアを訪問することになソリーニ首相は近くアリ

▲古州達四郎氏へ泰天鐵道局

二回に亘り巨弾の雨

即ち

語 に対抗することで 関連が敗戦した。 美女給募集

市電州を空襲、市内軍事施力工側に互り慣州半島の主要が二十九日午前九時半と同十時の主要が出ていまれば、わが航空部隊は

縣民五

宣言し更生の意氣を高らか示 に五縣職合民衆大會を開催し に五縣職合民衆大會を開催し での絶勢支持及び反共反蔣を での絶勢支持及び反共反蔣を



線の背後で國家が崩壊



新東洋 大社交場

新京

クランド

銀

使會見 還俟

の四川省嘉定に進改し

七

戰利品

後更に會談を

とテア

の住民にまで强い反響の和平主張は旋風の知

二歳の若輩である上に最

イルド路上におけ

を歪曲

均引される運由なしと振んだ 路であるため該支那人巡査は

の精質を握み無法にも拘引

トランド戦権験を徐豫との若輩である上に最近ストランド戦権験を徐豫と

新政府では日曜日にも拘らず 特別市政府の急報に接した維 ・

刊四頁 **秋票** 票販売 商品券 新京祝町一日 の大良買も致した 南廣場與銀樣 面見語 3二六四四条



マルビー上 (京城関通) 満 本走高跳 1金漁龍(朝) 一本 (前) 5 青井 (前) 6 山田 (前) 5 松木 (前) 6 山田 (前) 6

fi

142

177

【東京関連】 盟邦ドイツのM ルト氏以下四島人のユシカース漢は去る十七日入京以来わ が観各方面の歌迎を受けてゐ が観各方面の歌迎を受けてゐ たが豫定通り廿日午前五時十 三分小雨を觸いて羽田飛行場

朝鮮軍に

2122101314

調館の

ラグビー 通 ラダ ・ (主審) 襲萬玉、斯居 (・ (主審) 襲萬玉、斯居 (・ (主審) 製萬玉、斯居 (・ (主審) 製萬玉、斯居 (・ (主審) 製

遊捕三左一投二右中

資正提正 正金數 設

定休

H

每月定休日節

第三月曜

勝手乍ら他業致します

H

は

0

田曜用

滿鮮對抗競技

· 茅原(滿)一個根(朝)一個相(朝)一個

滿) 5菱永善6 (朝) 四五/ (1) 5菱永善6 (朝) 四五/

で朝鮮勝つ
に末三十六對系

海軍我構機關少

21 16

二孔二韓瑞山原米米 機 分憲分製典田 (五八錠

五秒一2滿州(吉井、 安、薩翰欽、鼓龍雲) 安、薩翰欽、鼓龍雲)

本 多

敬三

訪日獨浼機雕京

笑止、華中總反抗

これも掛聲のみ

戦意喪失全線に瀰漫

戰運動表面 重慶政府大

る大なるものがあつた 航空部隊の地上協力職果は顔

我租界由

れを

遂に倉庫の扉を叩き破つ

** 岐中自沙車と

新 (金) 三九四二番

故意に

曲解す

慶政府の惡宣傳

職せしめた

安繁(黄波東方十キロ)北、石橋部隊は十三日拂覧者

力約八百、敵道栗死體五十五之等各職間における敵綜合兵

捉全滅した。

倉庫の杜月生經營屋

一百五十の敵を駆滅して五キロ向生涯におい

京漢線東側地區

(=)

十七日 電際における反職秘密台談は 大石、戦分子の大小を動行した、飛艇 回のは更に有力なもので、背差した 名目で行はれたが事徴は全く あるとも博へられる、この種差した 名目で行はれたが事徴は全く あるとも博へられる、この種がいて 符各戸毎に殿重な戸口調査が 沙等にも波及する慣れありとおいて 符合戸毎に殿重な戸口調査が 沙等にも波及する慣れありとおいて 存各戸毎に殿重な戸口調査が 沙等にも波及する慣れありとおいて 存各戸毎に殿重な戸口調査が 沙等にも波及する慣れありとに非常な動揺を示してある。 厳重薔薇してある模様である 原際における反職秘密台談は 戒嚴令布き檢學斷行

支の物質暴騰

地機關對策に乘り出す

来してゐる。它の詳報左の通り 一、抗日論の本據華学紙で當 本別鎖を命ずられ、現在で 本別鎖を命ずられ、現在で をなつてゐる。 をなつてゐる。 下更に彈壓の手は華橋方力 をなつてゐる。 下更に彈壓の手は華橋有力 をなってゐる。 下更に彈壓の手は華橋百力 。 下更に彈壓の手は華橋百力 。 下更に彈壓の手は華橋百力

綾行中の各部隊の狀況左の如 東側地區において連日掃落戦 京漢線 嘉定を中心

を恐れて政

府機關は分散

に遷都

を損害を蒙りついある を損害を蒙りついある を損害を蒙りついある 鑑みまたまた遷都説が擡

たけ遠ざかるためその根、政権は爆撃の脅威より出、政権は爆撃の脅威より出、政権は爆撃の脅威より出 水路交通の便を関り經 規模の河川液準を立案軍與政府は委員會に命 江、大濱江の測量を終

上海兩租界の

米價奔騰す

はよって左眼(白内碍)の治 原をもけ爾来入院靜養を続け てゐたが經過非常に良好にし で新聞の五號活字なら明瞭に 「一代表院、數日靜養のゝち政 隊の偉功 6こと」なった、多年に、数日解養の」ち政

武漢コレラ終熄 日初競以来一時猖獗をしいよい なく よいよ選別化し、佛租界でたる支票下層階級の物景は、大大日以來体業狀態に陷たる支票下層階級の物景は

京帝大醫學部長石原博士の手、北京十九日愛國通」 臨時政府王克敏委員長は木月八日東

... ...

省直轄校と決定

杉山山 康生

西川はRE FALLER V MIRKE FALLER HING THE FALLER HING THE FALLER W MIRKE FALLER HING THE FALLER HING THE FALLER HING THE FALLER HINGE FAL

宮 崎 屋旅

喜 人 早 謝近火御見舞 御料理 海海

ラスロの二番

書籍(3)・エーセル書

は大生 祖界内の米商も同様襲撃に 見事富士山征服 庫に武裝修官を配置 の外同夜中に敗軒の め佛和界常局は各米 の波及も時期 稲垣ビル事務所 歌近火御見舞 **連上四油**新近火御見舞 料 亭 干

人も遠に終性と決定して、初級以来一ヶ月中をは、初日最後の一 五名を演點に、 华を以て完全に でに関係の 五分には早くも九合日を踏破 五分には早くも九合日を踏破 で掛け離る一段と力强く十時 魚と観界全く利きかない濃物九日午前九時半添氏五度の冷九日午前九時半添氏五度の冷 電が電分回後の見込がつかす ・ 世界末関連2八合ロに一泊した林武軍曹等十三名の隻脚勇 大林武軍曹等十三名の隻脚勇

割烹岩

(3) 三六五七番

おでん て

T

電路(s))二五四〇本

局懸命の防疫によ

監操作と共同、フランス兩租【上海廿日蟄國通】奸商の思 であつた、これより先院置時からの初志を果 た、これより先後間が 士の萬歳は戦地の 隻脚十三勇士

謝近火御見舞

30

でん

男士を迎へる感激の呼びだ単航空士真學校生徒除が先輩 四商船学校文部

謝近火御見舞 謝近火御見舞 IJ

(の)大での八番

サロン● 京小 野町四ノ三

三五〇六金

東三條通り二八

謝近火御見舞

謝近火御見舞 電話 CS SHOサー東京

謝近火御見舞 電話(3)三八五〇巻

第一次 第一次 第一次 第一次 第一次

電話(3)二代サンサー

謝近火御見舞 でん 横 話笠 明三丁目二

謝近火御見舞 お 酒日

野町三丁目

謝近火御見舞

謝近火御見舞

山三商會 電源(23)五四三三番

ちり紙

割 烹 松

謝近火御見舞

三と数明言・ア

△千五百米 朝)二五分五点秒四、2 京連(朝)二三分五点秒四、2 京連(朝)二三分五点秒四、2 二分二七秒八、3 後原(朝)二 金五十米背泳、6 西村(滿) 4 西木(轉)、6 西村(滿) 4 西木(轉)、5 李順煥(報) 4 西木(轉)、5 李順煥(報) (滿)

電流能 14 安昌鍵 8 G、6 76

則整(滿洲) 01 石井鶴 0 2加 藤 0 0 石井豊

10出23章 00千518

れ入入對七で満洲和筋す、閉一 一般は午後四時十五分より佐村 般は午後四時十五分より佐村 一般、藤井、原田、谷野、藤) 四氏権利、朝鮮定政で舉行さ 四氏権利、初鮮を政で舉行さ

3 2 0 0 1 3 3 大阪 共周高門李洪文高等朝 性鐸靡 在性錫等朝 並議鎮屋雨祐瑛鎮

地黑 島本田74

明鮮了

FG

新年 56 (鮮朗)得點反則 十分 ・ 大変 ・

本 間 金文庫 金文庫 金文庫 金文庫 金文庫 1 金之庫 1 金之

得反 朝 (朝鲜)點則 鮮 黃德子15 3 35 動樹椒 6 2 18 15

卓球第二日 卓球第二 日は午後二時から開始され四 野三で満州通野した 瀬 洲 (4・・・・・・・・・・・) 朝・鮮

雑まっ

朝鮮

し参行

謝

近

8 17

不

しおがは結園城九し有終 たい、五ははの後野十た、 で第種様に に 開三日鮮に

開三日鮮に車五か美 健国に軍のに分くを さ大それいて並て

林

局、

洲軍優勝は

Ŧi.

白房 宮二棚 倒霉 加爾

をれとともに火の粉は炎に要ひ上げられて雨雲の中に舞ひ 四国の民家にひつきりなぐ落 下、一種凄惨な地感繪圖を描 き、その頃萬一を虚つて整備 を、その頃萬一を虚つて整備

同題について協議をする を連かなる再建を叫ばれるり、この要望に應へる を連かなる再建を叫ばれる。 では、この要望に應へる が、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、 で、この要望に應へる

焼け出された

縄を見て變に思つたが、やつ

公會堂に安置されるに十三日

一島軍将兵の御遺骨は

れを知る神があつ

新劇李少春

来た関都の 大化部門に多

り延いては國都市民の

れてゐる折柄、民間 ゐる

建要望の聲

災厄は活動出来なかつた、現 を活動する先生も敷料間後の を活動する先生も敷料間後の

記念公會

幸之介

では野

三四人〇

七時頃まで居残つてゐたが、七時頃まで居残つてゐたが、

謝近火御見舞

りふ役員會で協議

是非必要

の中に運命の明 の中に運命の明 が成にしており

謝類燒御見舞

全機は痛く

叫ばれてゐる折柄、民間

ら前

員官民各有志社餘名である常務理事關屋翻程長、評職係の役員は理事長三浦總額事

り狂つてゐた炎もの

る講洲新劇李少春一行百廿名 | 約十一日間の残餘八日間を 曹蒙に十七日より公演してる | 公演したのみで興行主との 想ひがけぬ火災に全麓した公 | は三日間(揚げ高四千五百回

技士であつた

謝近火御見舞

奬久しらするのは檢證に証けつてゐたのだ」さら語つて感

孫國範 楊秀韋 李台龍 20

に蹄した。

確開第1時五十五分 2000021

硬式庭球單試合

u m H

1010まれ

部

41

前九時より問

想 歌

斌球第二回戦

のうちさしも猛力附近 である かっちさしも 猛力附近 でまり かかん 一十 敬名

1



\$ 堂 12 3 記念建

は一

め同六時過ぎ四隅の煉瓦 | 年間の長い年月何かと親しろの活罐に漸く勢ひ衰へ | 壁を残したのみで緯火、廿

ま一會堂も全く島有に輝した

煙草の火

福々對電菜定期野球第一回戦 は廿日午後二時から見玉公園 は明に於いて大辻氏球響、電 々の先攻に擧行されたが結局。

謝類燒御見舞

一大田田の 大計目の深夜一瞬にして灰虚 をして時の長春在住邦人一萬 として時の長春在住邦人一萬 として建築を計畫されたが商水 として建築を計畫されたが商水 して建築を計畫されたが商水 して建築を計畫されたが商水 して建築を計畫されたが商水 の後大正八年配望成つて高 が高水

とみられてゐる、損害は延めない魔がらのと氣付かず、布團優場にのを氣付かず、布團優場にのを氣付かず、布團優場にので気たのから失火したもとみられてゐる、損害は延

本務所の什器類の損害が あつた、なほ輸入組合が あった、なほ輸入組合が あった。なほ輸入組合が はない。

で保險は滿洲火災保験に十二十六萬團、時價約五十萬

特殊(電々)宗内:

新京 學 易 組 合新寫縣 與動館 光出張所新 京 學 易 組 合

日時を左の如く變更された 配称、故國へ無言の凱旋の途次

一日午後一時

時四半十

「寫眞」 E

と周囲

知園三萬圓、満城三萬圓、市 の時強に乗かとして長舎に充て られ貢献するところ尠くなか つられ貢献するところ尠くなか つられ貢献するところ尠くなか つち、昭和九年整備巖移轄を の時強に乗かとして蟾島的避進 契機に育都として蟾島の避進 の時強に乗って軍一萬圓、満

民三萬間計十萬帽の共同出資 一月二十五日落成と共に財團 二月二十五日落成と共に財團 本十一年三萬國を以て食堂を 和十一年三萬國を以て食堂を 和樂し今日に至つたのである 神樂し今日に至つたのである 神樂し今日に至つたのである 神樂し今日に至つたのである 神樂し今日に至つたのである 神樂し今日に至つたのである 神樂し今日に至つたのである 神楽し大田で表し、 は高いな、国都に於て南波と が、文化部門に果した。

康德六年八月二十

全國中等野球

御遺骨着京日變更

は

二日

の大船を紀和代表の手に警選 地日午後等時五分から海草先 東京中學劉下騰西業決勝戰は、 市京中學劉下騰西業決勝戰は、 市京中學到下騰西業決勝戰は、 市京中學到下騰西業決勝戰は、 市京中學到下騰西業決勝戰は、 市京中學到下騰西業決勝戰は、 市京中學到下騰西等決勝戰は、 市京中學到下騰西等決勝戰は、 市京中學到下騰西等決勝戰は、 市京中學到下騰西等決勝戰は、 市京中學到下騰西等決勝戰は、 市京中學到下騰西等決勝戰は、 市京中學到下屬西等決勝。 東京中學到下屬西等決勝。 東京中學到下屬西等決勝。 東京中學到下屬西等決勝。 東京中學到下國西等決勝。 東京中學到下國西等決勝。 東京中學到下國西等決勝。 東京中學到下國西等決勝。 東京中學到下國西等決勝。 東京中學到下國西等決勝。 東京中學到下國西等決勝。 東京中學到下國西等決勝。 東京中學到下國西等決勝。 東京中學到下國西等共和代表の手に等選

て御尊名御何ひ使れも可有之と存じ乍界儀紙上を以つて御禮申上候

出 御

恐縮の至っに不堪候實は一々拜趨御禮申上ぐべき筈の處何分混雜中のこ 今院出火の際は早速御馳つけ被下奉感謝候記念すべき建物を烏有に歸し候段 見

財團法人 新京 記 念 公 會

見舞

難付弊 (け院 生御儀

會 #谷 盤 敬計御り馳

公

Λ

謝近火御見舞

五

話 MO THE

謝近火御見舞

謝類燒御見舞 原 置

法人滿洲類聯合會

謝近火御見舞 御料理 曾 我 爅

智九四七番 り

男社

松田 海近火御見舞

(3) 五 七

御 見

の夢ひの、中

(百二十二)

业

太

喜

六、三〇八五〇年

られるのも表して不思顧ではないのです 一川東れば、焼きすーデカを擦破され がれるわけですから、たといる際は がれるわけですから、たといる際は がれるわけですから、たといる際は がれるわけですから、たといる際は がなどが、テヤーラ気には照測され

崇

路

*

六

相がなり、 をしてある対域や有素を拠っなく最高する を動が繋く皮膚に解析されて、皮下硬く を動が繋く皮膚に解析されて、皮下硬く でする対域や有素を拠っなく最高する になる対域や有素を拠っなく最高する。 があるが、大きに発送した総

けりを付けてしまはうと思ったとへ。どんな条件でもこのたとへ。どんな条件でもこの

現下の非常時間に凝し、 学少年の箱核罹患。 現下の非常時間に凝し、 学少年の箱核罹患。 を行し、外域に防止せられんととを特に緊張 を行し、外域に防止せられんととを特に緊張 を行し、外域に防止せられんととを特に緊張 を行し、外域に防止せられんととを特に緊張 を行し、外域に向っては三〇餘ケ國に進出するの活況に在り。 "NE

動きたさに

と地が吉と地が吉と地が吉

信でば甘露の日

内と王が吉 に残しき晩餐に迎らる

龙 大阪市原電

装四九路徑大京新 春三六一二(3)話情

新元吉野町一丁目 お茶道具は

トラックに依る 大和運輸公司 大和運輸公司 電子九0八番 はゆつか 神慶整骨院 《病院東正門前 大德母房商會人 >Z] **(**

の御用は 変化堂 日丁一町船入七六二六(3) 古電

行效薬 女心散 特化期料 度 廣 福 等 2 新 極 痛 多 新 極 痛 多 新 極 痛

新滿流

常別タイプライター 新京新疆路1○五號 新京新疆路1○五號 規則書進呈 規則書進呈 滿洲直賣馬 9 イピスト養成

話金 融 八島小學校前 23・5809€

智北日本汽船 前後後七四四時時

事務所 大連・溶天 で後 ラナリリカー 大阪 高い かった 大阪 系 丸 九 八 神戸行 нававан

[[六〇四背大同大市顺神京孙 南五]]

程は 東京光線 東京光線 東京光線 東京光線 一クマク・婦人病





一九九八 - O、二O (太連) 母理献立 子供の緩方と手紙 ・ 外、尾 ち 江 ・ 外、尾 ち 江 東京無線

> 、三九東(京)時報。ニュース・ニュース・ニュース解説 (新京)ニユース・告知事 (新京)ニユース・告知事 露語) 北浦の

> > 拗さは全く困じ果させられます

あり、ムズ痒く

夜は眠れずノ共

新京中央通

八、二〇 (大連) 歌謡曲八、二〇 (大連) 歌謡曲

→ 大連嗣韓操

0

番組

たったというでは、 変を味じますが、 変悪いと之が因 がを味じますが、 変悪いと之が因 のはこからの皮膚 に泣く方 4 擇撰の法菌殺期短で備い



給水用品 方安藤高會 印 || || || || || トラックの御門は 男女職業紹介所■:六七〇九男女職業紹介

本療法に基すが製いよいと を関係器で治さればな 本で語んたと書で申込み至急 の研集で治さればな 本で語んたと書で申込み至急 の研集で治さればな 本で語んたと書で申込み至急 の研集で治さればな 本で語んたと書で申込み至急 の研集で治さればな 本で語んたと書で申込み至急 の研集で治さればな 本で語んたと書で申込み至急 を観に勤る詳細の美本を奏表 の自然表で治さればな 本で語んたと書で申込み至急 作名 (全) 五四三六番 (金) 本の (

看版板 七九 恩 約 金 庫 火連市西公園町一 央通四二章 四九五九 河北 員報刊

性に尿の病の大力を救る一病の悩みを救る一病の悩みを救る「病名症狀明記し申込者」「病名症狀明記し申込者」「病名症狀明記し申込者」 有被 新京人新町 體: □ 五五 八 商 店 老町二,一八量: 六〇四 1 巻 地央看護婦部 中央看護婦部 金料◆被原告 ◆被原告 十行

ほね

11

作百

が 原整骨院 野田の 月 三笠町三一廿十

電

話

3

0

Ti.

に病難 療治氣電 ル(長春寺前) 駅町四熊版に 駅前四熊版に 無動



盆



▲あんま特設 中央通(大阪商船橋) 中央通(大阪商船橋)

水道 媛房

| 景会結婚媒介部

第二一〇八五 り場合

共に本育へ

白金

• unitimination and e

電話金融

際寫・代書

ही

视物山



刷及帳簿

三友社

新京 永樂 町



夏物大見切 豊 質 店 美味營養 うかざ 天公在近 相 五九五三③種 腦花日朝 五三通条二亩

旨凹勉强 日本タイプライター株式會社



